

ルネサスシングルチップ 8 ビットマイクロコンピュータ
M37542M2-XXXSP/FP/GP/HP
マスク化確認書

マスク ROM 番号	
------------	--

受付欄	年 月 日
	課長印 担当者印

(注) 印をすべて記入ください。

貴社 記入欄	貴社名	TEL 殿 ()	発行 印	課長印	担当者印
	発行日	年 月 日			

1. ご確認表

発注される品種名および提出いただく EPROM、またはフロッピーディスクを指定してください。

EPROM で発注される場合は 1 パターン当たり EPROM が 3 セット必要です。フロッピーディスクで発注される場合 1 パターン当たりフロッピーディスクが 1 枚必要になります。

EPROM の場合

当社では提出いただいた 3 セットの EPROM の内、少なくとも 2 セットの内容が同一であれば、この内容のデータによってマスク作成を行います。したがって、このデータと生産される製品に焼きつけられる ROM データが異なる場合のみ当社はその責を負います。提出いただく EPROM データの内容については十分に確認をお願いします。

マイクロコンピュータ形名 M37542M2-XXXSP M37542M2-XXXFP M37542M2-XXXGP
M37542M2-XXXHP

EPROM の全領域のチェックサムコード (16 進表示)

EPROM の種類

2 7 C 2 5 6	2 7 C 5 1 2
アドレス	アドレス
0000 ₁₆	0000 ₁₆
000F ₁₆	000F ₁₆
0010 ₁₆	0010 ₁₆
607F ₁₆	E07F ₁₆
6080 ₁₆	E080 ₁₆
7FFD ₁₆	FFFD ₁₆
7FFE ₁₆	FFFE ₁₆
7FFF ₁₆	FFFF ₁₆

(ご注意)
フロッピーディスクで提出される場合は
左記の製品形名領域にはデータを入れな
いでください。

マイクロコンピュータのアドレス空間上、内部 ROM 領域とし E080₁₆ ~ FFFD₁₆ 番地以外は使用することができません。なお、本製品のリセットベクトルは FFFC₁₆、FFFD₁₆ 番地に格納します。

- 斜線部分には“FF₁₆”を入れてください。
- 0000₁₆ ~ 000F₁₆ 番地は製品形名のデータ格納領域です。
‘M37542M2-’の ASCII コードを右記に示しますので、0000₁₆ ~ 000F₁₆ 番地には必ず右記のデータを書き込んでください。
番地、データとも 16 進表記です。

アドレス	アドレス
0000 ₁₆	' M ' =4D ₁₆
0001 ₁₆	' 3 ' =33 ₁₆
0002 ₁₆	' 7 ' =37 ₁₆
0003 ₁₆	' 5 ' =35 ₁₆
0004 ₁₆	' 4 ' =34 ₁₆
0005 ₁₆	' 2 ' =32 ₁₆
0006 ₁₆	' M ' =4D ₁₆
0007 ₁₆	' 2 ' =32 ₁₆
0008 ₁₆	' - ' =2D ₁₆
0009 ₁₆	FF ₁₆
000A ₁₆	FF ₁₆
000B ₁₆	FF ₁₆
000C ₁₆	FF ₁₆
000D ₁₆	FF ₁₆
000E ₁₆	FF ₁₆
000F ₁₆	FF ₁₆

マスク ROM 番号	
------------	--

ルネサスシングルチップ 8 ビットマイクロコンピュータ
M37542M2-XXXSP/FP/GP/HP
マスク化確認書

3. ご使用条件について

当社製品開発の参考とさせていただきますので、発注される製品の使用条件について質問します。

(1) 源発振は次のどの条件で使用されますか。

- セラミック共振子
 - RC 発振
 - 外部クロック入力
 - 水晶発振
 - その他()
 - オンチップオシレータ
- } → その周波数は何 MHz ですか？
f(XIN) = [] MHz

(2) 電源電圧は何 V で使用されますか？

標準 = [] V 最小 = [] V 最大 = [] V

(3) 周囲温度は何 で使用されますか？

標準 = [] 最小 = [] 最大 = []

(4) クロック分周比はどの条件で使用されますか？

- 倍速モード (f()=f(XIN)) 高速モード (f()=f(XIN)/2)
- 中速モード (f()=f(XIN)/8) オンチップオシレータから供給

(5) タイマについて質問させていただきます。

() どのタイマを使用されますか？

タイマ 1	タイマ X	タイマ A	タイマ B
-------	-------	-------	-------

() 使用しているタイマのカウントソースはどの条件で使用されますか？

・タイマ X	f(XIN)	f(XIN)/2	f(XIN)/16		
・タイマ A	f(XIN)/2	f(XIN)/16	f(XIN)/32	f(XIN)/64	f(XIN)/128
	f(XIN)/256	オンチップオシレータ出力			
・タイマ B	f(XIN)/2	f(XIN)/16	f(XIN)/32	f(XIN)/64	f(XIN)/128
	f(XIN)/256	タイマ A アンダフロー			

() どの動作モードを使用されていますか？

・タイマ X	タイマモード	パルス出力モード	イベントカウンタモード	パルス幅測定モード
--------	--------	----------	-------------	-----------

() アウトプットコンペアは使用されていますか？

使用している () チャンネル 使用していない

() インプットキャプチャは使用されていますか？

使用している () チャンネル 使用していない

(6) シリアル I/O は使用されていますか？

使用している 使用していない

[シリアル I/O1	(クロック同期形シリアル I/O1 モード	非同期形シリアル I/O1(UART1)モード)	
[シリアル I/O2	(クロック同期形シリアル I/O2 モード	非同期形シリアル I/O2(UART2)モード)	

(7) A/D コンバータは使用されていますか？

使用している 使用していない

(8) WDT は使用されていますか？

使用している 使用していない

(9) 発振停止検出回路は使用されていますか？

使用している 使用していない

ご協力ありがとうございました。

4. 特記事項